



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和4年3月1日 No. 21
園長 安藤賢治

季節の移ろい ⇒ “成長の日々” 実感!



(砂場で、水遊び 6月)

雨にも負けず
風にも負けず
雪にも夏の暑さにも負けぬ
丈夫な体をもち



(大雪に、大はしゃぎ 1月)

気づけば、今年度も大詰めです。

いつの間にか、日も長くなり、日差しも温かみを感じる3月。早いものです。

➤上の詩は、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の一節です。

我が子の成長にあって“一番の願い”ですね。幸い子どもたちの日々は、まさにこの状況でした。

(私自身も、子どもらと戯れる時が、なんともうれしくて・・・)

* * * *

■先日の「教育・保育に関するアンケート」より

7 園児は、毎日楽しんで幼稚園に通っている。

<4. 8> これは、職員一同の喜びです。

(他のポイントと比較して、高い)

～ご家族の願いを実現できていることを、今後も大切にします～

➤幼稚園では、季節を感じられるような“行事”も行います。

(節分:豆まき「鬼登場!」2月)

今は、お雛様(7段飾り)も廊下にあります。

・興味津々で眺める子 ・なぜか、合掌している子 (微笑ましい)

(伝わる行事の多くが、我が子の幸せ、成長を願うものです)

* * * *



<お知らせ>

【卒園式】(なでしこ組) *縮小して実施(まん延防止期間中となれば、制限が増えます)

3月23日(水) ・会場には、保護者2名(まん防中:1名) ・来賓は、羽島市長(松井 聡様)のみ

・園歌は、BGMとして流す(歌わない) ・時間短縮

※みんなで、「なでしこ 25名の卒園」をお祝いしましょう。た・ひ) お休み

22(火) 準備のため 時差降園 な) 13:00 た) 13:10 ひ) 13:20

24(木) 25(金) 給食なし 時差降園 た) 11:30 ひ) 11:40

【PTA 奉仕作業】3月10日(木)・・・PTA 役員 13:30~14:15

～本当に、心から「コロナの収束(終息)」を願わずにはいられません～



◆小学校への入学を前にして（保護者の方へ）

私の経験（三輪南小学校長 H29.1 入学説明会参考）

「入学までに大切にしてほしいこと」

＜我が子の持ち味は、「これです！」といえる何かがあるか？＞

入学までの準備

「身につけたい生活習慣」

- ・あいさつ や 返事
- ・着替え や 整頓
- ・排便
- ・早寝・早起き
- ・好き嫌いなく食べる
- ・話が聞ける子、話ができる子

自分のことを、「私 ○ 僕 ○」
「俺 ×」「名前 ×」

親に期待するのは・・・

◆自信をもたせてほしい

・一緒に喜ぶ

悲しむ

（一喜一憂≦長い目）

・Step by Step

・「個性＝持ち味＝人格」

の違いを認める

&・・・「ごめんなさい」

子供の小1プロブレム & 保護者の小1ギャップ

※イメージ(願い)の持ち方⇒決めつけ× 順応○

「小1プロブレム」 <子供が、環境の急激な変化や格差に、うまく適応できない>
遊び中心 → 学び中心（園文化 → 学校教育文化）

「小1ギャップ」 <保護者が、環境の急激な変化や格差に、うまく適応できない>
就学前（幼・保）・・・個別に保護者の事情に即して、わりと丁寧に応答
→ 普段から登園やお迎えの時に直接に親御さんと言葉を交わす機会が多い。
（比較的、手厚く遇してもらった経験がある。オンデマンド）

（変化の一例）いじめ「いじめ防止対策推進法」・・・適応は、小学校以上の児童

・子どもどうしのトラブル・・・就学前：互いの謝罪によって「解決」

入学後：いじめの加害者、被害者の関係

*保護者は、子育て中にいろいろなことが起きて、少しずつ乗り越えながら、
「だんだん親になっていく」ものです。

しかし、学校の先生方は「完成された親（理解者）である」前提で接する。

・・・と、ギャップが生まれ、すれ違いや思い違いが多くなり、トラブル発生。

（当時のアンケートより）

- 小学校上がったとたん、先生方の子どもに対する関わり方に疑問と不安をいただいている。一人ひとりの良さを見つけ、ほめて、その子の自信につながる関わり方をしていただきたい。先生が子どもを上から見るのではなく、子どもの目線に立ち、気持ちに寄り添った関わり方をお願いしたい。

“わくわく”する瞬間を大切に！

（叱られることに慣れていない?!）